

木屋瀬中学校
木屋瀬小学校
星ヶ丘小学校
小中一貫・連携教育
生活ルール

地域では

知っている人に出会ったら、気持ちの良いあいさつをします。

学校では

- 《小学校低学年》
友達にも、先生にも元気にあいさつをします。
- 《小学校中学年》
相手より先にあいさつをします。
- 《小学校高学年》
時・場面・相手に応じたあいさつをします。
- 《中学校》
礼儀作法にのっとり、丁寧なあいさつをします。

あいさつ

話し方

地域では

見守ってもらっているという感謝の気持ちを持って、丁寧な話し方をします。また、相手に合った話し方をお互いにします。

学校では

- 《小学校低学年》
尋ねられたことや相手の話を受けて、はっきりと話します。
- 《小学校中学年》
丁寧な言葉を使って話します。
- 《小学校高学年》
TPOに応じた言葉遣いで話します。
- 《中学校》
適切な敬語を使い、礼を尽くした話し方をします。

時を守り
場を清め
礼を正す

感謝と
思いやり

安全

地域では

社会のルール（未成年者の喫煙の防止など）を守ります。交通ルールを守り、安全に過ごせるようにします。不審者に会った時は、大きな声で助けを求め、「110番の家」や人のいる賑やかな所へ逃げます。金品の貸し借りは絶対にしません。

学校では

通学路と時間を守って登下校をします。登下校中、緊急時（不審者に遭遇するなど）を除き、店舗には立ち寄りません。決められた方法で通学します。学校内では必ず名札を付けます。児童・生徒らしい服装や態度で過ごします。

地域では

子どもは自分が地域の一員であることを自覚し、周囲に対して、思いやりのある態度で接します。

学校では

- 《全学年共通》
構成的グループエンカウンターを使い、よりよい人間関係づくりをします。
- 《小学校共通》
学校行事や日々の学習を通して、相手を思いやる気持ちを育み、関わってくれる方々に感謝し、協力し合います。
- 《中学校》
道徳の授業や様々な行事を通して自尊感情を高め、人を大切にする気持ちを育て、家族や先生に感謝の気持ちを持って接します。

木屋瀬中学校区では、4つの柱を中心に子どもを学校・地域で育てていきます。